

今日だけ限定・ロープの遊具を作って遊ぼう！

練馬区

プロジェクト実施者 石神井・冒険遊びの会

実施日時

令和6年 10月26日(土) 10:00～16:00
令和6年 11月23日(土・祝) 10:00～16:00
令和6年 11月24日(日) 10:00～16:00
令和6年 12月21日(土) 10:00～16:00
令和6年 12月22日(日) 10:00～16:00

実施場所

都立石神井公園 おべんと広場

プロジェクト概要

ハンモックやターザンロープなど、ロープ遊具を使った遊びを通して、年齢や立場という違いを超えて、ひとりひとりが繋がります。キーワードは、「ロープでつなごう、人と人」。「ロープで結ぼう、遊びとこども」！ロープワーク達人講師の研修を受けたプレーリーダーが、みんなと一緒にロープ遊具をつくれます。みんなのアイデアでロープが様々なカタチに変化していくワクワクを共有しましょう。

イベント詳細

本プロジェクトでは、卓越した外部講師の指導を受け、習熟したプレーリーダーがロープ遊具を1から作る場所から始めます。従来の予定調和的なスタイルとは異なり、まずは子どもたちの「どのように遊びたいか」を自由な発想をもとに引き出すことで、これまで以上に「遊び」の楽しさ、奥深さに迫っていきます。既に遊具が設置されている環境で「遊ぶ」のではなく、ゼロの状態から自分で遊びたいように遊ぶ環境を創ることで、子どもたち皆が「ワクワク」できるような場を目指します。また、焚き火を行うことで、触れる機会が減少している火の偉大さや不便さ、危険さを学びます。その他にも、おままごとコーナー、アートコーナー、ベーゴマなどを用意し、こどもの遊びや工夫を引き出すあそび場づくりを行います。一緒に楽しい場を作り上げましょう。

プロジェクトへの想い

今回のプロジェクトで、私達はあらためて「遊び場の楽しさ」や「子どもの自由な発想」の魅力に迫っていきます。ロープ遊具という大きなテーマはあっても、決してそれに縛られず、人と遊びを結びつけ、人と人とが、自然につながれる場をつくりたい。そんな想いで、取り組んでいます。遊びに来てくれたみんながそれぞれ、その人らしく過ごせて、みんなで個性、カタチを活かし合えて、そしてまたいつでも、笑顔で再会できるように。豊かな未来と、「今の場所」をしっかりと結び、つなぐ遊び場をつくるプロジェクト。是非、遊びで人と人とをつなぐ、無限の長さのロープに触れに来てください！



今日だけ限定・ロープの遊具を作って遊ぼう！

子供の感想

- ・小学3年生：またロープに登るのをやりたい。楽しかった。
- ・小学3年生：高いところに自分からのぼった。
- ・小学3年生：ハンモックがゆれたり、ゆっくりできたのが楽しかった。
- ・小学3年生：ロープのくものすがこわくて、ところどころたるんでるひもが楽しかった。
- ・小学4年生：たき火があったかかった。
- ・小学6年生：ロープのゆれがあるからもっと楽しかった。



保護者の感想

- ・最初はどちらでもいいのかわからない様子でしたが、スタッフの方が声をかけてくれたり遊び方を提案して一緒に遊んでくれて、自由に遊ぶ姿が見れてよかったです。
- ・最高のイベントでした！我が家は海外から日本に移住し、このような素晴らしい経験をさせたかったので、とても嬉しかったです。
- ・おおがかりなロープ遊具に真っ先に登っていました。身近な人に危険がないか配慮しながら、自分が怖くないと思える場所まで行く姿は安心感がありました。昔遊びにボクシングセット、身体を使って遊んで良い一日でした。
- ・ロープを張るところから参加できるのがとても良かったです。なかなかこのような大規模なロープ遊びは見かけないので、またイベントでもいいので作ってほしいです。
- ・最初は興味がない遊びでも、他の子がやっているのを見て興味が湧いてやってみる等、遊びの幅が広がって感謝でした！
- ・親子で久しぶりに自然の中で遊べて気持ちよかったです。子どもが諦めずにチャレンジする姿が見られて嬉しかったです。
- ・ロープのアスレチックを特に楽しんでいました。運動が苦手なので怖がるかと思いましたが、積極的に動き回る姿を見ることができました。



主催者の感想

今回、子ども時代からプレーパークに通っていた大学生プレーリーダー筆頭の前、プレーパークを開催しました。開催日のために、全国で活躍している講師を招いてロープ研修を実施。丸一日大人だけでロープ遊具を作って遊び、リーダーそれぞれがロープの楽しさを再確認し、スキルアップすることができました。当日、メインのロープ遊具では、プレーリーダーが子どもたちの「こんな風になりたい！」という意見を取り入れながら設置していき、子どもたちの考えを生かしたダイナミックな遊具を作りました。終了時間が近づくにつれて「ほどきたくない！」という声が聞かれ、ここまで進めてきて良かったと感じました。また、初めての試みとして「いいくんカフェ」を実施しました。温かい飲み物を提供し、遊びを見守る保護者が一息つける場を設けました。とても好評だったので、今後のプレーパークでも継続していきます。終了後の片づけでは、子ども、大人、プレーリーダーたちが垣根なく話しながらロープをほどこいている様子が見られ、片づけも遊びの一部として終えられたのが印象的です。当日はたくさんの方にご来場いただき、ロープ遊具をはじめとする多彩な遊びを通して、参加者同士が繋がり、遊びの輪が広がり、そして多くの人の笑顔であふれる、活気に満ちた遊び場になりました！石神井プレーパークは今後も開催予定です。日々進化していく石神井プレーパークに是非遊びに来てください！

